

放課後等デイサービス キッズボンド海津 自己評価表

調査期間：令和6年 12月～令和7年 1月

回答人数 8名 令和6年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	狭く感じる日もある。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	人員配置に基づいて配置を行っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	7	0	トイレが狭いと感じることがあるので改善を検討している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	職員間で情報共有を行って、日々の業務改善を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	評価表に限らず、常日頃から意見は伝えていただくようにしていただいている。その後、共有し業務改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	ホームページにて随時公開をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	第三者による外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	月に1度以上は研修を行い資質の向上を図っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	アセスメントツールを使い、その後、SVを経てニーズにあわせた支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	ASISTやVineland- II を用いてアセスメントを行い、子どもの状況を把握している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	職員間で話し合いを行ってプログラムを立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	固定化しないように心がけ、様々な活動を計画している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0	平日と学校休業日では支援内容を変更し支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	個別活動と集団活動を組み合わせて、子どもにあった内容を計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	0	受け入れ前ミーティングを必ず行うようにしている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	0	支援の振り返りを行い、改善点は、改善し、よりよい支援ができるよう心がけている。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	支援記録は必ず記録をしている。その後、気になる点は職員間で話し合いをし、支援に繋げている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	原則、半年に一度モニタリングを行っている。必要であれば、前倒しで行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	0	0	複数組み合わせさせて支援を行うようにしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	障害児相談支援事業所とは、都度、連絡・相談を行い、情報共有をしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	学校とは、適宜連絡相談を行い、必要に応じて連携をとっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1	0	当事業所では、医療的ケアを必要とする児童は現在のところいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0	児童発達支援事業所とは、連絡を取り合い情報共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	6	0	現在対象児はいない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	0	機会があったら連携を取れるようにしていきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	0	交流の機会を企てていきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	0	8	自立支援協議会が機能していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	日頃から、密に連絡を取り合い、自宅での様子や教室での様子を情報交換している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1	0	支援方針を職員間で話し合い支援をできるように体制を整えたい。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約時に口頭で確認しながら説明を行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	要望があった際は、相談に応じている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	3	0	保護者交流会として気軽に情報交換を出来る場を提供したいと考えている。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情対応窓口を設け、迅速に対応できるよう体制を整備している。苦情があった場合は聞き取り、確認を行い問題解決を図っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	「キッズbond通信」を月初めに発行し配布している。また、同時に「活動予定表」も配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	書類は鍵付の書庫にて保管。HP上の写真は、保護者の承諾を得た後、個人が特定されないようにモザイクをかけている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	特性に留意をして意思の疎通を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3	0	清掃活動や就労体験を行って、地域交流の場としている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	マニュアルを作成して、周知している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	毎月、避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	外部研修、事業所内研修等に参加し虐待防止に努めている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	身体拘束について児童、保護者とも説明を行い了解を得ており、運営規程に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	アレルギー対応については、職員室の見やすい所に掲示してある。消防署との連携も行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	キッズbondグループ全体で共有している。